



2023年5月15日

各位

会社名 スカイマーク株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 洞 駿
(コード番号: 9204 東証グロース)
問合せ先 執行役員・IR室長 田上 馨
(TEL. 03-6853-7222)

業績予想値と実績値との差異及び法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ

2022年12月14日に公表いたしました2023年3月期の通期業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

併せて、法人税等調整額(益)を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2023年3月期 通期業績予想値と実績値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

| | 事業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 84,808 | 百万円 3,141 | 百万円 4,446 | 百万円 9,013 | 円 銭 176.11 |
| 今回実績値(B) | 84,661 | 3,453 | 3,713 | 5,726 | 111.88 |
| 増減額(B-A) | △147 | 312 | △733 | △3,287 | — |
| 増減率(%) | △0.2 | 9.9 | △16.4 | △36.5 | — |
| (参考)前期実績 (2022年3月期) | 47,147 | △16,694 | △15,079 | △6,729 | △145.78 |

2. 差異の理由

当社を取り巻く事業環境には、新型コロナウイルス感染症拡大の収束により旅客需要をはじめとして顕著な回復が見られます。そうした状況下で、提供座席数は前回発表予想時の9,573千席に対し9,593千席、搭乗率は当初予想時の73.9%に対し74.3%、旅客単価は同11,739円に対し11,683円となり、事業収益は当初予想を下回りましたが、営業利益は主に燃油費が想定を下回ったことにより当初予想を達成しております。

経常利益は、事業年度末における為替水準が1ドル=133.53円と想定であった1ドル=144円よりも円高となったため、主に外貨建資産に係る時価評価額としての為替差益が縮小し当初予想を下回りました。

当期純利益については、繰延税金資産に係る法人税等調整額が想定よりも減少したことにより当初予想を下回ることとなりました。

これは、2024年3月期以降の計画について昨今の原油価格の高騰や円安、世界的なインフレの影響等を考慮して繰延税金資産の回収可能性を保守的に見積り直した結果、将来の課税所得見込額が当初想定を下回ることとなり、繰越欠損金に対する繰延税金資産の計上額が想定よりも減少し、これに伴う法人税等調整額(益)の計上額が前回発表予想時の5,786百万円から3,258百万円に減少したことによるものです。

以上